学校番号	T1202

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	昔話入門	単位数	１単位	年次	２～４年次
使用教科書	特になし						
副教材等	プリント教材等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

口伝えで日本に広がった昔話、伝説、神話などについて学習します。日本だけでなく、世界の昔話の魅力を紹介します。そして、日本の民話と世界の民話とを比較して、共通性を持つこと（シンデレラ型民話等）などから、人々が時空を超えて持つ性質についても考えていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができる。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることや、我が国の文化の特質、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることや、我が国の文化の特質、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。	昔話を読み味わうことを通して、我が国の伝統的な言語文化に対する理解や、我が国の文化の特質、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めようと、粘り強く工夫する中で、自らの学習を調整しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	昔話の基礎知識 ［教材］ 桃太郎・舌切り雀	a：昔話に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：表現のしかたや表現の特色を身に着けている。 c：昔話に用いられている語句の意味や用法を理解できるよう、粘り強く工夫する中で、自らの学習を調整しようとしている。	考査	課題	観察 ワークシート 振り返りシート
	神話を知る ［教材］ 古事記・日本書紀	a：昔話の種類とその特徴について理解を深めている。 b［ 書 ］：目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 c：作品の種類や特徴を踏まえながら、作品の内容を理解できるよう、粘り強く工夫する中で、自らの学習を調整しようとしている。	考査	課題	観察 ワークシート 振り返りシート
	さまざまな昔話 ［教材］ こぶとり爺さん・竹取物語	a：昔話の種類とその特徴について理解を深めている。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要点を把握している。 c：作品の種類や特徴を踏まえながら、作品の内容を理解できるよう、粘り強く工夫する中で、自らの学習を調整しようとしている。	考査	課題	観察 ワークシート 振り返りシート
	昔話と暮らし ［教材］ 伊勢物語	a：昔話を読むことを通して、我が国の文化の特質、我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深めている。 b［ 話／聞 ］：目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c：我が国の文化の特質、我が国の文化と中国など外国の文化との関係を踏まえながら、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈できるよう、粘り強く工夫する中で、自らの学習を調整しようとしている。	考査	課題	観察 ワークシート 振り返りシート
	世界の昔話 ［教材］ シンデレラ・杜子春	a：昔話を読むことを通して、我が国の文化の特質、我が国の文化と外国の文化との関係について理解を深めている。 b［ 書 ］：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：我が国の文化の特質、我が国の文化と外国の文化との関係を踏まえながら、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈できるよう、粘り強く工夫する中で、自らの学習を調整しようとしている。	考査	課題	観察 ワークシート 振り返りシート

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めている。※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　5　）時間

・書くこと　…　（　10　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間